

令和元年度事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

一般社団法人 学士会

令和元年度 事業報告

事業概況

令和元年度の事業報告を行うに当たり、まずは「新型コロナウイルス感染症」の拡大による本会会務への影響について触れざるを得ません。2月中旬より顕在化された感染者の発生と更なる感染拡大防止への対応から「令和元年度臨時代議員総会」（3月19日予定）の開催中止を始めとし、3月講演会（夕食会・午餐会）や九州講演会の中止、その他、会員向けの各種企画イベントが中止となりました。関係七大学においても卒業式・修了式の中止や式典形態の変更が行われ、例年、多くの新規会員獲得の機会でもあった卒業生等に対する入会勧誘活動も思い通りには実施できず、その結果、新入会者数も例年に比べ大幅な減少となりました。

更にその影響の大きさ・深刻さという点では学士会館の営業面への影響が挙げられます。会館運営は100%子会社（(株) 学士会館精養軒）に委託しているものの、本会事業の8割近くを占める会館運営事業への影響は深刻で、新年度を迎えてもこの状況は更に厳しさを増して続いており、予断を許さない状況です。本年度は1ヶ月間の全館休館の上で実施した「耐震補強工事」の影響もあり、会館運営にとっては大変に厳しい1年となりました。

以下、本年度の実施事業についてその概要を報告致します。

令和元年度の本会は、取り組むべき重点課題として以下の3点を掲げ、当該課題に対する積極的な取組みを行うとともに、定款に定める各種事業を実施してきました。

- (1) 学士会館の将来構想—会館整備問題についての方向付け
- (2) 本会の魅力作りに向けた活動の展開・継続実施
- (3) 七大学及び関連同窓団体との良好な協力関係の構築と連携・協働事業の実施

令和元年度の各事業の実施状況は後段にて詳述致しますが、以下、重点課題に対する取組み結果について報告致します。

(1) 学士会館の将来構想—会館整備問題についての方向付け

本年度は前年度の臨時代議員総会において決定された『学士会館の整備に関する基本方針』に基づき、学士会館の再開発に向けた、より具体的な一歩を踏み出すこととなりました。理事会の下に新たに設置された専門委員会「学士会館再開発委員会」（委員長：桐野高明常務理事）を中心に、再開発問題に対する具体的事項の検討や各種決定を行ってきました。

再開発に関しては本会独自の単独開発の他、周辺隣地との共同開発の可能性について具体的な検討を行うなど、基本方針に定めた課題の推進や想定スケジュールに沿った活動を展開してきました。その経過は概ね順調に推移しており、来年度は基本方針の想定スケジュールに則り、第二ステップとも呼べる段階に移行してまいります。

なお、今後とも重要な意思決定に際しては、理事会の決議や定款の定めるところにより代議員総会の承認を得るなど、所要の手続きを踏みながら進めてまいります。

(2) 本会の魅力作りに向けた活動の展開・継続実施

会員にとって本会の存在や活動を一層魅力あるものにするため、既存事業（講演会や会報発行）の充実に努めるとともに、会員各層（シニア会員、若手会員、学生会員、地域会員等）のニーズに応えるべく、当該会員にとって魅力のあるプログラムの開発・提供に学士会館ともども取り組んで来ました。

(実施活動の具体的内容につきましては、後述致します。)

講演会(午餐会・夕食会等)の企画に際しては、会員にとって興味・関心の高いテーマの選定に努めるとともに、魅力ある講師陣の選任に努め、多くの方の参加を得ることができました。

なお、残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、3月の夕食会・午餐会を中止するとともに、2月～3月にかけて予定していました地域講演会や各種会員向けイベントも残念ながら中止することになりました。

昨年度より開始しました『學士會会報』のデジタルアーカイブ化(過去の掲載原稿をWeb上で検索・閲覧できるサービスの導入)に加え、講演会の動画配信に向けての準備に着手するなど、会員サービスの一層の向上に努めてまいりました。

(3) 七大学及び関連同窓団体との良好な協力関係の構築と連携・協働事業の実施

本年度は、「新型コロナウイルス感染症」対策の一環として七大学において卒業式・修了式が実質的に中止となり、例年のような卒業生・修了生に対する組織的な入会勧誘活動が実施出来ないという事態となりました。一方、昨年度より各大学の理解・協力を得て進めてきました新入学生に対する「学生会員」への入会勧誘活動は昨年同様に活発に行う事ができ、多くの入会者(登録者)を得ることが出来ました(657名)。また、恒例となっている地域講演会の実施に際しても大学支部の存在を基礎に、本会・大学一体となった運営が図られるようになりました。

一昨年度より実施している卒業生・同窓会を所管する各大学の責任者・関係者による意見交換会(「七大学同窓会担当事務局連絡会議」)を、本年度は11月に開催し、各大学が抱える課題の共有や効果的な実施施策の紹介など、忌憚のない意見交換・情報交換を行うことができました。

以下、各事業別にその概要を報告致します。

1. 会 報 (『學士會会報』 及び 『NU7』)

本会会報である『學士會会報』と『NU7』を隔月に同時発行致しました。『學士會会報』は第936号を令和元年5月、第937号を7月、第938号を9月、第939号を11月、第940号を令和2年1月、第941号を3月にそれぞれ発行し、全会員に配布致しました。また、『學士會会報』は七大学各学部図書館に寄贈する他、国立国会図書館や各県立図書館等へも毎号寄贈し、本会の目的でもある“学術的文化的知識の交流普及”に努めました。

七大学総合情報誌として平成27年9月より発行している『NU7』は、第23号を5月、第24号を7月、第25号を9月、第26号を11月、第27号を令和2年1月、第28号を3月にそれぞれ発行し全会員に配布するとともに、同窓会等で学生会館を利用する卒業生や七大学関係者、そしてホームカミングデー、地域講演会の参加者等に無料で配布し、会員増強に資するよう努めました。

来年度より、学生会員サービス充実の一環として、希望者へ『學士會会報』と『NU7』を配布する予定です。

2. 学生会館

(1) 会館の利用実績は次の通りです。

| | | | |
|-------------|----------|------------|--|
| □会議室利用回数 | 3,491回 | (4,149回) | ※カッコ内は前年度の実績 |
| □会議室利用人員 | 136,215名 | (159,570名) | } ※延べ人数 計 284,818名 [1日平均871名] 工事休館日・年末年始を除く |
| □宿泊室利用人員 | 7,235名 | (8,814名) | |
| □レストラン等利用人員 | 130,283名 | (150,103名) | |
| □読書室利用会員 | 2,311名 | (2,972名) | |
| □会員倶楽部室利用会員 | 8,774名 | (10,132名) | |

(2) 会館を適切に維持・保全するために、次の通り会館の補修・改修工事を行いました。

本年度の特筆すべき事項としては、学士会館の耐震診断結果(千代田区に報告済)に基づき実施しました本格的な「耐震補強工事」になります。8月の1ヶ月間全館休館の上実施致しました(工事期間は7月～9月)「耐震補強工事」により、学士会館は千代田区から耐震基準を満たす建物である旨の公示を受けております。

その他、以下の工事を実施しました。

- ・「301・302・203・202号室」音響設備・照明設備・舞台スクリーン等の改修工事
- ・「宴会厨房」プレハブ冷凍冷蔵庫・食器洗浄機他、厨房機器の交換工事
- ・「旧館3階チャペル」空調機修理工事
- ・各所漏水対策補修工事
- ・各種設備保全修理工事

(3) 学士会館の防火防災対策の一環として、次の通り実践的な防火防災訓練を行いました。

- ・大地震と火災を想定した、学士会館全従業員の防災訓練とAED取扱い訓練などを実施(8月)
- ・学士会館精養軒従業員の消火器・屋内消火栓等の取扱訓練実施(11月)

(4) 新型コロナウイルス感染防止対策として、以下の対応を実施しました。

- ・来館者向けに「アルコール消毒薬」を必要各所に設置
- ・館内の消毒箇所や消毒回数の増加
- ・全従業員、取引先、出入り協力業者の方を対象に「手洗い・アルコール消毒」の徹底と消毒薬の設置
- ・館内各トイレの全てのジェットタオルの廃止とペーパータオルの設置
- ・北側駐車場内の外部トイレの利用停止
- ・会員用施設(会員倶楽部室・読書室・談話室)の臨時使用休止

3. 講演会、談話会、その他の集会

(1) 午 餐 会

本年度は次の通り、各分野で活躍される多彩な方々による講演会を開催し、延1,272名の参会がありました。なお、8月、12月は例年通り休会、また3月は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため休会致しました。

| | |
|--------------------------|-------------------|
| 地域に生き世界に伸びる大阪大学の挑戦 | 西尾章治郎氏(平成31年4月例会) |
| 人はがんとどう向き合うか? | 垣添忠生氏(令和元年5月例会) |
| ブラックホール撮影成功～謎はどこまで解明されるか | 本間希樹氏(令和元年6月例会) |
| 潜伏キリシタン関連遺産の文化的意義 | 服部英雄氏(令和元年7月例会) |
| 恐竜博2019:恐竜学の最前線と近未来をさぐる | 真鍋真氏(令和元年9月例会) |
| 百舌鳥・古市古墳群の語るもの | 白石太一郎氏(令和元年10月例会) |
| はやぶさ2～深宇宙探査技術の最新動向 | 津田雄一氏(令和元年11月例会) |
| 歴史の中の台湾総統選挙 | 若林正丈氏(令和2年1月例会) |
| 折り紙研究最前線～折り紙はどこまで進化したのか | 三谷純氏(令和2年2月例会) |

(2) 夕食会

本年度は次の通り、午餐会と同様に各分野で活躍される多彩な方々による講演会を開催し、延1,163名の参会がありました。なお、5月、8月、1月は例年通り休会、また3月は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため休会致しました。

劇団四季の現状と課題～演劇業界で生き抜くための組織づくり

| | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| | 吉田 智誉樹 氏 (平成31年 4月例会) |
| AIと人間の共存・共栄を考える | 長尾 真 氏 (令和 元年 6月例会) |
| 米中関係の行方と日本に及ぼす影響 | 高原 明生 氏 (令和 元年 7月例会) |
| 「知の体力」と「問う力」 | 永田 和宏 氏 (令和 元年 9月例会) |
| 認知症への先制医療～その課題と展望 | 秋山 治彦 氏 (令和 元年10月例会) |
| 防災・減災を目指した考古学の新たな挑戦～災害痕跡データベースの構築 | 村田 泰輔 氏 (令和 元年11月例会) |
| Change, or Die! | 松本 晃 氏 (令和 元年12月例会) |
| 地球と人類社会の未来に貢献する「知の協創の世界拠点」へ～今こそ大学の出番～ | 五神 真 氏 (令和 2年 2月例会) |

(3) 新春講演会

本年度は次の通り、新春講演会を開催し、139名の参会がありました。

今どきの日本語 金田一 秀穂 氏 (令和 2年 1月 8日)

(4) 関西茶話会

本年度は昨年に引き続き、関西地区の会員を対象とした茶話会を開催し、延127名の参会がありました。

| | |
|--|-----------------------|
| 第35回「日本彫刻の和様をめぐって」 | 根立 研介 氏 (平成31年 4月13日) |
| 第36回「仕掛学 - 『ついしたくなる』にはシカケがある -」 | 松村 真宏 氏 (令和 元年 6月15日) |
| 第37回「ジュゴン、ウミガメ、オオナマズを追いかける～動物目線での海洋生物の行動観察～」 | 荒井 修亮 氏 (令和 元年10月19日) |
| 第38回「『iPS細胞を用いた再生医療』～現状と展望～」 | 長船 健二 氏 (令和 2年 2月 8日) |

(5) 見学会等

首都圏及び関西地域において、以下のとおり見学会等を開催致しました。

[首都圏]

本年度は次の通り、見学会（解説付き）等を開催し、延202名の参会がありました。

| | |
|---------------------------------------|---------------|
| 「劇団四季 最新ミュージカル『パリのアメリカ人』鑑賞&ステージ潜入ツアー」 | (令和 元年 5月19日) |
| 「『恐竜博2019』1日限りのナイトツアー」 | (令和 元年 9月20日) |
| 「間近で！観て 触って 体感～生物の不思議と魅力について学ぶ～」 | (令和 元年11月10日) |

[関西地区]

本年度は次の通り、見学会（解説付き）等を開催し、延93名の参会がありました。

「安楽寿院見学会」 根立 研介 氏（令和 元年 6月19日）

「對龍山莊見学会」 小川 史朗 氏（令和 元年 9月28日）

「手作り和菓子体験会（亀屋良長）」（令和 元年11月30日）

(6) クリスマス家族会

令和元年12月21日、学士会館においてクリスマス家族会を開催致しました。「催し」として、【キャラメルマシンのスーパーサイエンスマジックショー】を開催し、401名の参会がありました。

(7) 新年祝賀会

令和2年1月7日、佐々木毅理事長の新年の挨拶、賀宴、米澤賢一会員の謡曲披露の後、「催し」として、『北村姉妹』による【津軽三味線】で新年を祝いました。75名の参会がありました。

(8) 若手交流会

本年度は次の通り、若手会員を対象としたイベントを開催し、42名の参会がありました。なお、令和2年3月29日にも、「English Rakugo Show ～笑いは世界をつなぐ！落語で学ぶ英語表現と日本文化～」の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止致しました。

「Let's 盆踊り～伝統から現代ポップスにのせて～」（令和 元年 6月23日）

「一目置かれる“英文ビジネスeメール”を学ぶ」（令和 元年 9月29日）

(9) 若手茶話会

44歳までの会員を対象とした茶話会（「ミニプレゼン会」「読書会」「do café」）を、若手会員グループである「学士会 YELL」と連携して、2月を除く毎月定例で開催致しました。また、地域での催しとして、名古屋地区において茶話会や屋外 BBQ などを開催致しました。

さらに、Web 中継による遠隔地からの参加を本格化し、令和2年3月に参加者全員が個別の端末から Web に参加する Web 版若手茶話会を実施するなど、参加者数488名の参会がありました。

<テーマ 一例>

「札幌発、先端テクノロジーと映画・音楽の祭典“No Maps 2018”の成果」（ミニプレゼン会特別会）

ゲストプレゼンター 伊藤 博之 氏（平成31年 4月27日）

「進化精神医学概論」（ミニプレゼン会） 高野 覚 氏（令和 元年 7月21日）

(10) 良縁企画

男性39歳～55歳、女性30歳～45歳の独身者に参加者を限定した良縁企画の第2回目を開催し、24名の参会がありました。

「第2回 年代限定良縁パーティー」（令和 2年 2月16日）

(11) 体験企画（中止）

令和2年3月14日に、「癒しの音色 ライアー（豎琴）体験」と題し、8名の講師によるレクチャー、及び演奏体験イベントを予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止致しました。

(12) 地域講演会

昨年度に続き、北海道、東北、名古屋大学の所在地域で講演会を開催し、延350名の参会がありました。九州地区は令和2年2月29日に、帯木蓬生氏による講演会（演題：「医学修業と文学修業」）を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止致しました。

- | | |
|--------------------------------------|--|
| □北海道地区（講演会・懇親会） 「七帝柔道と動物園」 | 共催 学士会、北海道大学校友会エルム 後援 北海道大学、北海道新聞社、NHK札幌放送局 小 菅 正 夫 氏（令和 元年10月12日） (143名) |
| □東北地区（講演会・懇親会） 「伊達政宗が生きた時代の日本と世界」 | 共催 学士会、東北大学、東北大学菽友会 後援 河北新報社、NHK仙台放送局 平 川 新 氏（令和 元年11月 2日） (83名) |
| □名古屋地区（講演会・夕食会） 「なんとめでたいご臨終」 | 共催 学士会、名古屋大学全学同窓会 後援 名古屋大学 小笠原 文 雄 氏（令和 元年11月27日） (124名) |

(13) ホームカミングデーへの出店

昨年度に引き続き、本年度も各大学が主催するホームカミングデーに、次のとおり参加、協力しました。

- ① 大阪大学 学士会紹介 (令和 元年 5月 3日)
- ② 北海道大学 参加者配布資料へ学士会紹介資料同封、
北海道大学校友会エルム主催イベントへの協力 (令和 元年 9月27日)
(令和 元年 9月28日)
- ③ 東北大学 七大学紹介及び学士会館オリジナル商品紹介 (令和 元年 9月28日)
- ④ 九州大学 七大学紹介及び学士会館オリジナル商品紹介 (令和 元年10月19日)
- ⑤ 東京大学 学士会ビア屋台 (令和 元年10月19日)
- ⑥ 名古屋大学 学士会紹介 (令和 元年10月19日)
- ⑦ 京都大学 学士会紹介 (令和 元年11月 2日)

(14) サマーパーティー・ニューイヤーパーティー

東京大学校友会と共催で、独身者を対象とした若手交流会を開催し、延107名の参会がありました。

- 「サマーパーティー2019」 (令和 元年 7月15日)
「ニューイヤー・パーティー2020」 (令和 2年 1月19日)

(15) ウェルカムビアパーティー

若手会員で構成する幹事団により今年度の新卒会員を招待し、イベント「ウェルカムビアパーティー」を令和元年7月20日に開催しました。109名の参会がありました。

(16) 七大学学生の集い

学生会員に対する企画イベントとして、令和元年11月21日に「七大学学生の集い in 京都大学」を開催しました。懇親会に先立ち、NHKラジオ講座「入門ビジネス英語」に出演している講師を招いて学生向けにアレンジした「Englishセミナー」を実施し、京大生のみならず、九大生や阪大生も合わせた38名の参加がありました。京都大学楽友会館に初めて足を運んだという参加者も多く、懇親会場である「近衛Latin」(榊学士会館精養軒が運営受託)を知ってもらう契機となりました。また、本企画を通じ大学当局、京大体育会、その他京大ESS、京大写真部と友好的関係を築くことも出来ました。

(17) 提携サービス紹介

外部団体が企画・主催する「演劇」「コンサート」などの文化・芸術イベントを特別価格で提供する鑑賞ツアーや、引っ越し、機械警備、スポーツクラブなどを仲介する提携サービスを提供し、延417名のご利用がありました。

4. 諸会議等

(1) 通常代議員総会

本年度の通常代議員総会を、令和元年6月20日学士会館において開催致しました。当日の出席代議員77名、書面等による議決権行使代議員18名、合計95名の出席により総会が成立し、次の議案を諮りそれぞれ承認可決致しました。

議案1 平成30年度事業報告並びに決算報告について

議案2 理事の補充選任について

議案3 任期満了に伴う監事2名の選任について

(2) 臨時代議員総会

令和2年3月19日に予定をしていました「令和元年度臨時代議員総会」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、2月理事会決議に基づき開催を中止致しました。

(3) 理事会

本年度において次の通り開催し、諸般の会務について審議決定致しました。

□4月理事会(平成31年4月25日)

1. 令和元年度(2019年度)通常代議員総会の開催について
2. (代議員総会に諮る)新理事候補者について
3. 平成30年度(2018年度)決算概要について
4. 「学士会館再開発委員会」委員の選任と今後の進め方について
一併せて、隣地所有者との交渉状況について一
5. (定款第6条1項6号による)特選入会希望者について

- 報告（１）新卒業学士等の入会状況について
- （２）平成３１年度期首会員数及び平成３０年度の会員数動向
- （３）「耐震補強工事」の実施準備状況について

□ ５月理事会（令和元年５月２３日）

- １．令和元年度通常代議員総会の議案について
- ２．(株)学士会館精養軒の第６８期定時株主総会議案について
- ３．「学士会館再開発委員会」の進め方について

- 報告（１）「紹介キャンペーン」の実施について（協力のご依頼）
- （２）来年（令和２年）の「新年祝賀会」の日程変更について

□ ６月理事会（令和元年６月２０日）

- 報告（１）学士会館の耐震補強工事の実施について
- （２）（本日開催）通常代議員総会について

□ ７月理事会（令和元年７月２５日）

- １．令和元年度・第一四半期（４月～６月）会計報告について
- ２．Ｓ社との基本協議に関する事前合意内容
及び再開発関連の今後の検討課題等について

- 報告（１）耐震補強工事の実施及び耐震補強工事に伴う学士会館の休館
（７月２９日～８月３０日）について
- （２）会員増強—第一四半期（４月～６月）の会員数動向等について
- （３）「地方講演会」の開催予定について
- （４）「第５８回全国七大学総合体育大会（七大戦）」の開会式について
- （５）令和元年度後半の理事会等日程について

□ ９月理事会（令和元年９月２６日）

- １．Ｓ社との「基本協議事前合意書」締結と今後の交渉の進め方について
- ２．（定款第６条１項６号による）「特選入会希望者」について
- ３．「２０２０年東京オリンピック」期間中の学士会館宿泊利用の取り扱いについて

- 報告（１）耐震補強工事の実施状況について
- （２）会員増強について
- （３）「地域講演会」の開催予定について
- （４）第５８回「全国七大学総合体育大会」の競技結果及び閉会式について

□ １０月理事会（令和元年１０月２４日）

- １．共同開発事業に向けてのＳ社への提案内容について
- ２．令和元年度上半期決算報告及び令和元年度上半期資金運用状況並びに
下半期資金運用計画（案）について
—併せて（株）学士会館精養軒の令和元年度上半期決算報告—
- ３．「会員氏名録」の発行のあり方について

- 報告（１）会員増強について
- （２）「地域講演会」の実施結果及び開催予定について

□ 1 1月理事会（令和元年11月28日）

1. 学士会館の再開発問題—S社への提案結果について
 2. 令和元年度「臨時代議員総会」の開催について
 3. 令和2年度（2020年度）理事会等の会議日程について
 4. 『会員氏名録』の見直しについて—今後の検討の進め方—
- 報告（1）会員増強について—会員数の増減報告—
（2）「地域講演会」の実施報告及び開催予定について

□ 1月理事会（令和2年1月23日）

1. 令和元年度決算見通しについて
 2. 令和元年度臨時代議員総会議題について
 3. 『会員氏名録』に対する会員アンケートの集計結果及び今後の対応について
- 報告（1）学士会館再開発問題に関するS社との協議状況について
（2）学士会館の耐震工事完了を受けての千代田区の公表内容について
（3）令和元年度第3四半期会員数増減について

□ 2月理事会（令和2年2月27日）

1. 令和2年度事業計画案について
 2. 令和2年度予算案及び資金計画案について
 3. 学士会館の再開発問題の進捗状況について
 4. 「会員増強実行委員会」からの提案事項について
 5. 「新型コロナウイルス」による営業上の影響と感染拡大予防に向けた取り組みについて—夕食会・午餐会の扱い、臨時代議員総会の扱い—
- 報告（1）「会員増強」について
—新卒業学士・修士等に対する入会勧誘活動について—
（2）「地域講演会（九州講演会）」の開催延期について

なお、3月理事会は「新型コロナウイルス」感染拡大防止対策のため、休会致しました。

（4）監事会

令和元年5月23日に監事会を開催し、以下の議題について検査及び審議を行いました。

1. 監査法人からの報告
2. 平成30年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び財務諸表の注記の検査
3. 「公益目的支出計画実施報告書」の内容について
4. 代議員総会第3号議案（任期満了に伴う監事2名の選任）について

（5）常務会

毎月定期的に常務会を開催し、理事会提出議案の審議等、種々の会務を審議し必要事項を決定致しました。

(6) 諸委員会

ア. 会報編集委員会

本年度は次の通り開催し、種々検討・協議の上、各号の執筆候補者を決定致しました。

| | | | | |
|-----|----|----|--------|---------|
| 第1回 | 令和 | 元年 | 5月23日 | 会報第939号 |
| 第2回 | 令和 | 元年 | 7月25日 | 会報第940号 |
| 第3回 | 令和 | 元年 | 9月26日 | 会報第941号 |
| 第4回 | 令和 | 元年 | 11月28日 | 会報第942号 |
| 第5回 | 令和 | 2年 | 1月23日 | 会報第943号 |
| 第6回 | 令和 | 2年 | 3月19日 | 会報第944号 |

イ. 会員増強実行委員会

委員会は、次の通り継続開催され、会員増強に向けての各種施策について協議を行いました。

また、『NU7』については、編集担当委員による内容確認の上で、隔月で発行しています。

| | | | |
|------|----|----|--------|
| 第27回 | 令和 | 元年 | 5月22日 |
| 第28回 | 令和 | 元年 | 10月10日 |
| 第29回 | 令和 | 2年 | 2月3日 |

ウ. 学士会館再開発委員会

理事会の下に、「学士会館再開発委員会」を設け、令和元年5月から令和2年2月にかけて計8回の委員会を以下の通り開催し、委員会答申を踏まえ策定した「会館整備に関する基本方針」に基づき、学士会館の整備・再開発に向けた具体的な活動を行いました。

[学士会館再開発委員会 開催日]

| | | | |
|-----|----|----|--------|
| 第1回 | 令和 | 元年 | 5月23日 |
| 第2回 | 令和 | 元年 | 6月20日 |
| 第3回 | 令和 | 元年 | 7月25日 |
| 第4回 | 令和 | 元年 | 9月26日 |
| 第5回 | 令和 | 元年 | 10月24日 |
| 第6回 | 令和 | 元年 | 11月28日 |
| 第7回 | 令和 | 2年 | 1月23日 |
| 第8回 | 令和 | 2年 | 2月27日 |

エ. 趣味同好会

令和元年12月2日に撞球、囲碁、将棋、俳句、漢詩、短歌、落語各会の年間優秀会員にそれぞれ理事長杯を授与し、その後、懇親会を開催し、懇談を行いました。

5. 会 員

本年度における正会員の増減及び年度末正会員数は次の通りです。※カッコ内は前年度実績

| | | |
|-----------|--------------|--------------------|
| 新 会 員 | 6 3 9 名 | (8 9 2 名) |
| 逝 去 会 員 | 7 2 6 名 | (6 7 3 名) |
| 退 会 会 員 | 1, 1 3 9 名 | (1, 0 2 9 名) |
| 会費長期未納退会者 | 2 7 4 名 | (2 9 9 名) |
| 差 引 減 | 1, 5 0 0 名 | (1, 1 0 9 名) |
| 現 在 会 員 数 | 4 2, 9 0 6 名 | (内 終身会員5, 9 3 3 名) |

(注:「終身会員」の内、戦前に制定された終身会員制度による加入者が403名、平成21年度より新たに制度化された「新終身会員」が5,530名になります)

学 生 会 員 2, 8 8 4 名

(注:3月卒業・修了予定の365名を含めた会員数になります)

6. そ の 他

当会は、(株)学士会館精養軒に学士会館の運營業務を委託しておりますが、平成16年2月以降、当会が同社の株式を100%保有しております。同社の概要は次の通りです。

[(株)学士会館精養軒の概要] (令和2年3月31日現在)

- 名 称 株式会社学士会館精養軒
- 所 在 東京都千代田区神田錦町3-28
- 代表者 代表取締役社長 小堀 康生
- 資本金 10,000,000円
- 売上高 1,491,003千円 (令和元年度決算)

(株)学士会館精養軒の令和元年度の営業結果は、次の通りです。

- 令和元年度 (平成31年4月1日~令和2年3月31日) 決算
 - ・売上高 1,491,003千円 (前年度:1,682,741千円)
 - ・営業利益 △56,429千円 (同 : 7,723千円)
 - ・経常利益 △50,098千円 (同 : 20,081千円)

なお、当会との取引関係については、「令和元年度決算報告」における「財務諸表の注記」をご参照下さい。